

平成30年度

子どもの居場所の「これから」を考えるセミナー

参加費
無料



今、子ども食堂や無料学習塾をはじめ、大きな広がりを見せている「子どもの居場所」。その目的も内容もさまざまですが、地域の中で子どもたちの成長を支援する場所として、大変重要なものになっています。

本セミナーでは、困難を抱えた子どもたちへの学習支援活動に取り組むNPO法人キッズドアの渡辺由美子さんのお話を伺います。また、自然の中での遊びを通じた居場所、障害を持つ子どもや外国籍の子どものための居場所など、いろいろな“かたち”で活躍する県内の方々の事例をお聞きます。

すでに活動を始めている方、これから始めたいと考えている方、一緒に、「これから」の子どもの居場所について考えてみませんか？

当日受付にて、フードドライブを実施します！

フードドライブは、家庭で余っている食品を、子ども食堂や、困っている方への支援に役立てる活動です。常温保存でき、賞味期限が2ヶ月以上ある未開封の食品がありましたら、ご寄付ください。

例：お米、レトルト食品、カレールウ、缶詰、スープ類、乾麺、調味料、お菓子など



日時

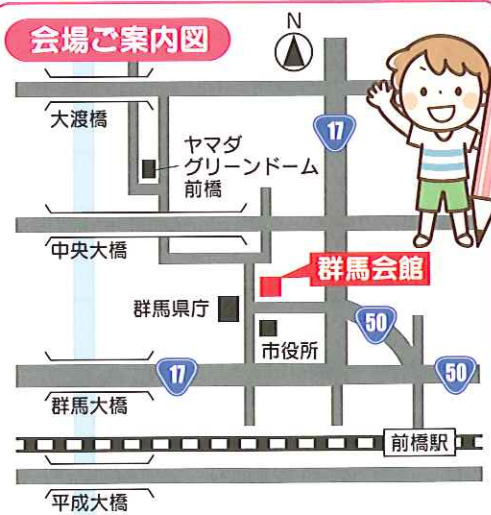
平成31年 2/9 土 13:00~16:30

会場 群馬会館 ホール
(前橋市大手町2丁目1-1)

駐車場に限りがございます。
公共交通機関の利用にご協力ください。

※駐車場は、県庁構内県民駐車場をご利用願います。

会場ご案内図



NPO法人 キッズドア
理事長 渡辺 由美子 氏

千葉大学卒業。大手百貨店、出版社を経て、フリーランスのマーケティングプランナーとして活躍。配偶者の転勤に伴い一年間イギリスに移住し、「社会全体で子どもを育てる」ことを体験する。

2007年任意団体キッズドアを立ち上げ、2009年内閣府の認証を受けてNPO法人キッズドアを設立。日本の全ての子どもが夢と希望を持てる社会を目指し、活動を広げている。2016年第4回日経ソーシャルイニシアティブ大賞国内部門ファイナリストに選ばれる。2018年5月、初めての著書『子どもの貧困～未来へつなぐためにできること～』（水曜社）を上梓。内閣府 子供の貧困対策に関する有識者会議 構成員、厚生労働省 生活困窮者自立支援及び生活保護部会 委員、専修大学 非常勤講師

主催 群馬県・社会福祉法人群馬県社会福祉協議会

参加対象者

それぞれの立場で子ども支援を実践する方等

定員

300名

内容

13:00~16:30 (受付12:30~)



講演『子どもの居場所の「これから」を考える』

講師:NPO法人 キッズドア 理事長 渡辺 由美子 氏

パネルディスカッション

『子どもの居場所のいろいろな“かたち”と、「これから」について』

コーディネーター: NPO法人 キッズドア 理事長 渡辺 由美子 氏

パネリスト: NPO法人 あかぎの森のようちえん 棚島 隼人 氏

NPO法人 iitoko 浅香 千恵 氏

NPO法人 いせさきNPO協議会 社会貢献ネット 本堂 晴生 氏

申込方法

2月1日(金)までに参加申込書に記入のうえFAXまたはEメールにてお申し込みください。



【申込先・問い合わせ先】

群馬県社会福祉協議会 生活支援課

TEL.027-255-6032/FAX.027-255-6444

E-MAIL nakajima@g-shakyo.or.jp



参加申込書

FAX:027-255-6444 (県社協生活支援課あて)

お名前	フリガナ		
ご所属 (団体・法人名等)			
電話番号 (日中連絡がとれる番号)	お住まいの 市町村		市町村
メールアドレス (任意)	※情報提供をご希望の方は下記 <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。 私は、今後子どもの居場所づくりに関する情報提供を希望します。 <input type="checkbox"/>		
子どもの居場所に関するボランティア経験又は運営経験 (当てはまるものに○)	①子どもの居場所に関する運営をしている。 →(運営先:) ②子どもの居場所に関するボランティア・お手伝いをしている。 →(活動先:) ③これから子どもの居場所に関する運営・ボランティアを取り組む予定である。 ④その他 →()		

※参加申込書の個人情報については、群馬県社会福祉協議会個人情報保護規程に従い研修事務及びこれに関する業務の範囲内で使用します。

※足りない場合は、コピーしてお使いください。